2019年 7.8月号 にこにこ新闻

日本の禊ぎ(みそぎ)行事で、

①「棚機 (たなばた)」…古い

たものと言われています。

がありますが、現在の七夕行

その起源にはいくつもの説

事は、次の①~③が合わさっ

をこめて着物を織ります。そ こもって、神さまのために心 らうというものでした。選ば え、神さまを迎えて秋の豊作 乙女が着物を織って棚にそな のときに使われたのが「棚機」 い水辺にある機屋(はたや)に れた乙女は「棚機女(たなばた を祈ったり人々のけがれをは つめ)」と呼ばれ、 (たなばた)」という織り機で 川などの清

句の一つにも数えられていま 本の祭り行事ですね。 の重要な節句をあらわす五節 古くから行われている日 七夕は「しちせき」とも読 一年間

二つの星は旧暦七月七日に天 ③「乞巧奠 (きこうでん)」・・・ ら、中国でこの日を一年一度 ているように見えることか と考えられていました。この ばれる織女(しょくじょ)星 輝く星で、こと座のベガと呼 ②織姫と彦星の伝説・・・空に の物語が生まれたのです。 のめぐり逢いの日とし、 の川をはさんで最も光り輝い は農業の仕事をつかさどる星 牽牛(けんぎゅう)星(―彦星) し座のアルタイルと呼ばれる (=織姫)は裁縫の仕事を、わ

か?

夏の夜空を仰いでみません

こから来ていると言われてい という二文字で「たなばた」と 当て字で読んでいるのも、こ ようになりました。現在七夕 の行事はお盆を迎える準備と す。やがて仏教が伝わると、こ して七月七日の夜に行われる

それで墨をすり梶の葉に和歌 宮中行事として七夕行事が行 やがて、 を書いて願いごとをしていた 芋の葉にたまった夜つゆを にその話が日本に伝わると、 芸事や書道などの上達も願う 祈りをする風習から生まれ、 われるようになりました。里 ようになりました。平安時代 と言われています。 「天の川のしずく」と考えて、 はた織りだけでなく

えて、 りに五色の短冊に色々な願い を願いました。梶の葉のかわ 的に行われるようになりまし は庶民の間にも広まり、 五節句の一つとなると、 江戸時代になり七夕行事が 人々は野菜や果物をそな 詩歌や習いごとの上達 全国 七夕

D

由来と歴史

や裁縫が上達するようにとお 七月七日に織 はた織り ました。 に祈るお祭りに変わっていき 事を書いて笹竹につるし、

中国の行事で、

女星にあやかって、

書いて、笹や竹の葉に飾るよ すように」と、短冊に願い事を 願いをかなえます。人々は「二 は待ちに待った「再会」という 人のように、願いがかないま 七月七日の夜、織姫と彦星

含まれる一等星です。時には アルタイルは、夏の大三角に うになりました。 こと座のベガと、 わし座の

は七寸二分と決まっていた 駄は七寸七分、女物の下駄 のです。一寸とは約

で約三・〇三ミリで 三・〇三センチ、一分 は寸の十分の一なの は約二十三・三セン チになります。昔の 人は現代人より小 す。男性の七寸七分

てみましょう

ど浴衣で行くようなイベン から、足もずいぶん小さ 柄だったと言われています らとされています。 日」にしたのは、下駄の歯形 かったようですね。 下駄も鼻緒にデザインを凝 のは楽しいものですよね。 が漢数字の「二」に見えるか が多くあり、浴衣を選ぶ 夏は花火大会や夏祭りな また、日にちを「二十二

合会が制定しました。

全国木製はきもの業組合連

し、一九九一 (平成三)年に 日田木製履物連合会が提案

(平成二) 年の全国大会で

「下駄の日」は、一九九〇

う」という趣旨で定められ

ある下駄を見直してもらお

「日本の伝統的な履物で

たものです。

われていたため。男物の下

が出ないものなどいろいろ らしたものや歩くときに音

時は、ぜひ下駄にも着目 ありますから、浴衣を着る 「七」という数字がよく使

は、昔から、下駄のサイズに

まず「七月」になったの

2019年 ビンゴ第4回

1 20 32 46 63 6 16 45 52 61 8 27 38 48 68

七月二十二日

下駄

の日

4回目のビンゴ発表! 今年は、ビンゴの方ガ未だにいきせん??? ビンゴになったらすくに連絡をくださいね!

先着順なので順位が変わってしまいます。

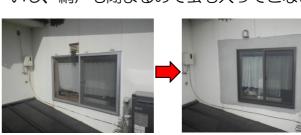
APINA ダイレックス

くるまやラー

丸亀製麺

窓を交換しました。

自宅2階窓の建付けが悪く隙間風が入っ てしまうので、内窓を付けていましたが、 内窓自体が歪んでしまい、また隙間風が入 る様になってしまったので、今度は窓自体 の交換しました。外壁と内壁を壊さないと 交換が出来ませんが、隙間風は入ってこな 網戸も閉まるので虫も入ってこない!





67-67-4 0267-68-5831

info@asamasetubi.co.jp http://www.asamasetubi.co.jp

佐久市岩村田住吉町159-3(佐久I.C東信号横)

